

報 告 事 項 2

韓国教育視察について

平成22年10月27日

大阪府知事・教育委員教育視察の概要

1 行程

日 程	時 刻	概 要
11月 3日 (水曜日)	午前 午後	関西国際空港発 仁川国際空港着 ソウル科学高校 視察 ① ソウル教育研究情報院 視察 ② 【ソウル泊】
11月 4日 (木曜日)	午前 午後	大元外国語高校 視察 ③ 中谷小学校 視察 ④ 大韓民国教育科学技術部 訪問 ⑤ ソウル特別市教育庁 訪問 ⑥ 【ソウル泊】
11月 5日 (金曜日)	午前 午後	城東工業高校⑦または 漢江中学校⑧ 視察 (2コースに分かれて視察) 善隣インターネット高校 視察 ⑨ ソウル日本人学校 視察 ⑩ 仁川国際空港発 関西国際空港着

2 視察メンバー

《第 1 団》 平成 22 年 11 月 3 日(水)～5(金)

	Name	Post
1	生野 照子	大阪府教育委員会 教育委員長
2	橋下 徹	大阪府知事
3	小河 勝	大阪府教育委員会 教育委員
4	陰山 英男	大阪府教育委員会 教育委員
5	中尾 直史	大阪府教育委員会 教育委員
6	中西 正人	大阪府教育委員会 教育長
7	河寄 大樹	大阪府知事秘書
8	藤井 睦子	大阪府教育委員会事務局教育総務企画課長
9	大野 広	大阪府教育委員会事務局教育総務企画課課長補佐
10	恩知 忠司	大阪府教育委員会事務局教育総務企画課主任指導主事
11	長見 元雄	大阪府教育委員会事務局教育総務企画課主任指導主事

《第 2 団》 平成 22 年 11 月 3 日(水)～6 日(土)

	Name	Post
12	津田 仁	大阪府教育委員会事務局高等学校課長
13	平野 裕一	大阪府教育委員会事務局高等学校課首席指導主事
14	久郷 正征	大阪府教育委員会事務局高等学校課主任指導主事
15	角野 茂樹	大阪府教育委員会事務局小中学校課長
16	上杉 敏行	大阪府教育委員会事務局小中学校課首席指導主事
17	兵庫 將夫	大阪府立天王寺高等学校長
18	谷井 隆夫	大阪府立四条畷高等学校教頭
19	小林 正樹	大阪府立北野高等学校指導教諭
20	恩智 理	大阪府立三国丘高等学校指導教諭
21	長谷川 恵	大阪府立大手前高等学校教諭

※ 平成22年 11 月 3 日(水)～5 日(金)は同一行程

3 訪問校等の概要

① ソウル科学高校【Seoul Science High School】

- 英才学校振興法に基づく「科学英才学校」(2009 年 3 月～)
 - ※ 釜山の韓国科学英才学校について2校目
 - ※ 1989 年科学高等学校として創設。2009 年より「科学英才学校」として再編。
- 科学英才養成のために設置、韓国科学教育のリーダー校
- 初年度の募集人員は 120 名。書類審査、才能の審査、学力審査、課題解決能力の審査及び面接
- 入学後は学年による課程の区別はなく、合計 170 単位を取得すれば卒業できる
- 卒業後は、ソウル市教育庁が協定を結ぶ大学に特別選考によって進学が可能
- 国基準と異なるカリキュラムを自由に編成
- ソウル市とソウル市教育庁から今後 5 年間で総額約 35 億円が投資される予定
- 国際科学オリンピック大会に毎年出場

《科学高等学校と科学英才学校の違い》

	科学高等学校	科学英才学校
根 拠 法	初・中等教育法	英才教育振興法
学 校 形 態	特殊目的高等学校	英才学校
入 学 資 格	当該市・道の中学校卒業生	全国の中学校在生及び卒業生
入 学 選 抜	数学、科学の内申、口述試験、 入賞歴	書類、才能、学力、問題解決能力の審査・ 面接
カリキュラム	「教育課程」に基づき216単位 ・ 基本及び専門教科192単位 ・ 特別活動12単位 ・ 裁量活動12単位	特定の科学・数学教科のより先進的な教育 ・ 単位制 ・ 大学単位の先行履修制 ・ 教科活動、特別活動、研究活動
教 科 書	国定・検定認定などの教科書	教育監の承認を受けた認定図書、必要な教材採択も可能
教 員 資 格	「初・中等教育法」第21条に基づき 教員資格の保有者(該当の市・道教育庁の所属教師)	教員資格のない特殊分野の専門家の任用 の可(全国的に募集可能)

② ソウル教育研究情報院【SERII】

- 教育開発政策の研究、教育課程の改革など教育理論・実践研究の分析
- 青少年向けに入学・進路指導センターや相談センターを運営
- 教授学習支援センターや家庭学習システムによるオンラインの教授・学習支援サービスを提供

③ 大元外国語高校【Taewon Foreign High School】

- 特殊目的学校の一つである、語学英才養成のための外国語系列の高等学校
 ※特殊目的学校:「初・中等教育法施行令」により、市・道教育監が教育科学技術部長官と協議して、一般系高等学校の中から特殊分野の専門的な教育を目的とする高等学校を指定・告示して運営される学校
- ソウル大学への進学者数国内トップ
- アメリカの大学へ毎年50名近くが進学する私立高校
- 全生徒が英語以外に、中・仏・日・西・独から2言語を学習

④ 中谷小学校【Junggok Elementary School】

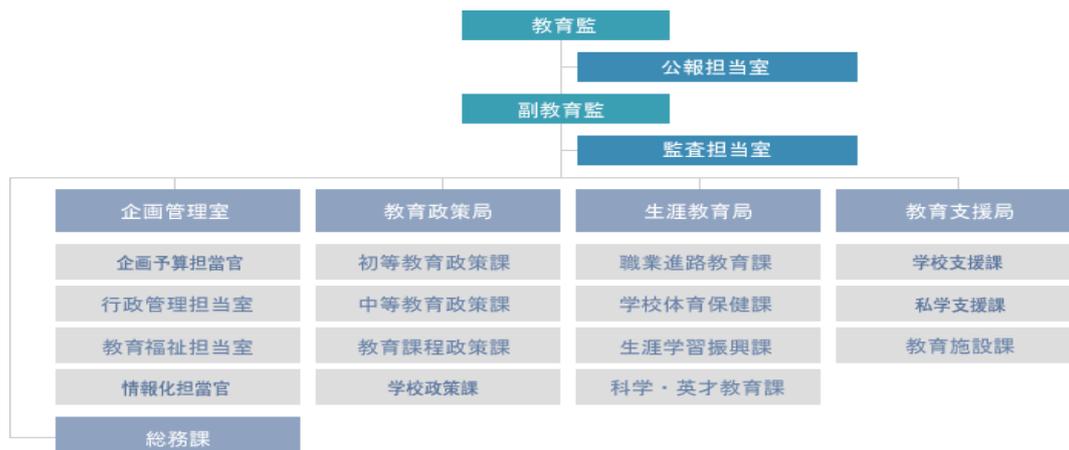
- 韓国の公立小学校では、1997 年から3年生以上で英語の授業が必修
- 小学校 3～4 年生:週1時間、5～6 年生:週2時間
- ソウルの公立小中においては日本に先立ち校内LANの整備が進む

⑤ 大韓民国教育科学技術部【MEST】

- <http://english.mest.go.kr/>
- 韓国の国家行政機関で、日本の文部科学省にあたるもの
- 2008年2月に科学技術部と統合し、教育科学技術部となる

⑥ ソウル特別市教育庁【Seoul Metropolitan Office of Education】

- <http://english.sen.go.kr/index.jsp>
- 教育・学芸に関する事務(私立学校に関する事務を含む。)を管掌するための機関として、特別市・広域市・道に「教育監」及び「教育委員会」が設置されている
 ※ 教育監の下にある組織(補助機関(副教育監)、教育機関及び下級教育行政機関(地域教育庁)を総称して「教育庁」という
- 「教育監」は、特別市、広域市・道の教育・学芸に関する事務を分掌するため、地方自治団体の諸機関から独立して設置された執行機関。(2006年12月の法改正により、住民の直接投票による選出が定められた。)
 「教育委員会」は議決機関。
 ※ 1991年3月制定の「地方教育自治法」により、広域自治団体である特別市・広域市・道に「教育委員会」と「教育監」が設置された(合議制執行機関である教育委員会を審議議決機関である「教育委員会」と執行機関である「教育監(教育庁)」に分離)。基礎自治団体である市・郡・自治区には「(地域)教育庁」が設置された



⑦ 城東工業高校【Seongdong Technical High School】

- <http://seongdong-th.cschool.net/>

⑧ 漢江中学校【Hangang Middle School】

- ソウルの公立小中においては日本に先立ち校内LANの整備が進む

⑨ 善隣インターネット高校【Sunrin Internet High School】

- 1899 年創立、2001 年に特性化高等学校に移行

※特性化高校：「初・中等教育法施行令」において「教育監は資質と適正及び能力が類似した学生を対象に特定分野の人材育成を目的とする教育または自然現場実習など体験中心の教育を専門的に実施する高等学校を指定・告示できる」と定められており、大きく分けて、職業分野の特性化高校と代替教育特性化高校の 2 つに区分される。（職業分野の特性化高校は、多様な学生の興味、素質、能力、適正に合わせて特定分野の職業教育を集中的に実施し、専門人材の早期養成を目的とするもの。）

- IT 分野での人材育成
- 最先端のインターネット環境で産学協同教育により質の高い教育を実践
- 海外研修プログラムあり
- IT 研究開発センターが学校と企業により運営

⑩ ソウル日本人学校【Japanese School In Seoul】

- 昭和47年5月8日設立（設置者：Seoul Japan Club・旧ソウル日本人会）
- 幼稚部・小学部・中学部の3部構成、大部分は商社・銀行・報道機関・大使館等勤務者の子女
- 教職員は政府派遣教員と学校運営委員会が採用した現地採用教職員
- 2010年9月27日に新校舎開校

※ 訪問校等の概要については、「諸外国の教育改革の動向」（文部科学省）、「CLAIR REPORT No.339」（財団法人自治体国際化協会）、その他 HP などを参考に作成